

教育・研究などへの取組状況（令和6年度）

総合工学システム学 科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
准教授	鬼頭秀行

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 基礎数学 A, 基礎数学 B, 基礎数学 C, 数学演習, ベクトル・行列</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン補充テストにより, 自学自習を支援した。 ・GeoGebra, 統計処理ソフトを用いた演習を行った。 ・オフィスアワーを設定した。 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生対象「基礎学力確認テスト（数学）」実施 ・2年生対象「基礎数学 ABC 確認テスト」実施 ・1・2年生の夏季補習授業実施
研 究	<p>◆学術論文執筆</p> <p>◆学術講演会での発表</p> <p>「GeoGebra を用いた演習」第 106 回全国算数・数学教育研究大会</p> <p>◆外部資金獲得状況</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況</p> <p>公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

< 記入上の注意 >

教育：該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況（工夫・改善した点）などを記載。

研究：該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献：該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況（令和5年度）

総合工学システム学 科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
講師	鬼頭秀行

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 解析 a, 解析 b, 数学演習, 応用数学Ⅱ, 特別研究</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストを行って学生の理解度を確認し, 授業を設計した。 ・曲線の理解を深めるため, 点が描く曲線の動画を提示した。 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生対象「基礎学力確認テスト(数学)」実施 ・2年生対象「基礎数学ABC確認テスト」実施 ・1・2年生の夏季補習授業実施
研 究	<p>◆学術論文執筆 「統計処理ソフトを用いた演習」城西大数学教育紀要 第5巻</p> <p>◆学術講演会での発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「統計処理ソフトを用いた演習」第105回全国算数・数学教育研究大会 ・「数理モデルを構築する能力とAIリテラシーを涵養する教材例」第29回日本高専学会 <p>◆外部資金獲得状況 「カレッジ級数学におけるAI・データサイエンスリテラシー習得のための教材開発」基盤研究(C)研究分担者</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

<記入上の注意>

教育：該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究：該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献：該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載

教育・研究などへの取組状況（令和4年度）

総合工学システム学 科	系・コース
	一般科目系
職階	氏名
講師	鬼頭秀行

項目	取組状況
教 育	<p>◆担当科目 解析 a, 解析 b, 数学演習, 応用数学Ⅱ, 特別研究</p> <p>◆担当科目の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テストを行って学生の理解度を確認し, 授業を設計した。 ・プロジェクターを使うことによって説明の時間短縮を図った。 <p>◆特記すべき教育方法の実践例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新生対象「基礎学力確認テスト(数学)」実施 ・2年生対象「基礎数学 a・b 確認テスト」実施 ・1・2年生の夏季補習授業実施
研 究	<p>◆学術論文執筆 「大阪公立大高専における ICT を活用した数学教育」日本高専学会誌 Vol.27</p> <p>◆学術講演会での発表 「大阪公立大高専における ICT を活用した数学教育」第5回数学セミナー</p> <p>◆外部資金獲得状況 「カレッジ級数学における AI・データサイエンスリテラシー習得のための教材開発」基盤研究(C)研究分担者</p>
社会貢献	<p>◆公開講座・出前授業の取組状況 公開講座「暗号を作ってみよう」</p>

< 記入上の注意 >

教育：該当年度の担当科目, 担当科目の取組状況(工夫・改善した点)などを記載。

研究：該当年度の研究テーマ, 学外発表実績, 外部資金獲得状況, 共同研究などを記載

社会貢献：該当年度の公開授業, 出前授業, 学協会活動などを記載